

調査票に対する意見

鈴木専門委員

- 問 1 固定資産取得の原資（増資・借入金・その他）に関する調査事項の設定が必要ではないか。
- 問 2 「映画館」について、シネコン（シネマコンプレックス（同一の施設に複数のスクリーンがある映画））が主流となり、飲食・売店売上が 15% 程度を占めているようなので、調査事項の「売店」は、「売店・食堂」と明記した方がいいのではないか。
- 問 3 「興行場（別掲を除く）、興行団」について、関連グッズ等の物販に力を入れている企業が多いと思われるので、調査事項の「その他の収入」の内訳に「物販等」などの形で明示すればいいのではないか。
- 問 4 「スポーツ施設提供業」について、ゴルフ場ではセルフ（キャディーなしでのプレイ。） ツーサム（二人でのプレイ。）の顧客が増加していると聞いており、これは客単価に影響するので、プレイ形態別の組数等を加える必要があるのではないか。
- 問 5 「学習塾」について、一部大手ではネット・通信を利用した授業を積極展開しており、中小でも提携している例を聞くので、業界のトレンド把握のために、そのウェイトの把握が必要ではないか。
- 問 6 「教養・技能教授業」について、対象となる顧客の男女別、年代階層別により事業のトレンドも大きく異なると思われるので、そのような調査事項を加える必要はないか。